

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
(2019年3月末自己資本比率)

(単位:百万円)

CC2: 連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	別紙様式第五号を 参照する番号又は 記号	付表 参照番号
資産の部			
現金預け金	2,068,231		
コールローン及び買入手形	109,047		
買現先勘定	14,999		
買入金銭債権	22,012		
特定取引資産	188,905		
金銭の信託	28,526		6-a
有価証券	2,095,049		6-b
貸出金	10,090,072		6-c
外国為替	3,829		
その他資産	198,301		6-d
有形固定資産	107,017		
無形固定資産	12,870	(7)	2
退職給付に係る資産	-	(9)	3
繰延税金資産	4,503		4-a
支払承諾見返	50,608		
貸倒引当金	△ 29,845		
資産の部合計	14,964,129		
負債の部			
預金	12,316,183		
譲渡性預金	531,811		
コールマネー及び売渡手形	170,000		
売現先勘定	29,404		
債券貸借取引受入担保金	213,345		
特定取引負債	22,216		
借入金	374,830		
外国為替	727		
社債	116,578		7
信託勘定借	2,383		
その他負債	143,217		
退職給付に係る負債	2,049		
役員退職慰労引当金	155		
睡眠預金払戻損失引当金	2,377		
ポイント引当金	495		
特別法上の引当金	21		
繰延税金負債	24,602		4-b
再評価に係る繰延税金負債	10,850		4-c
支払承諾	50,608		
負債の部合計	14,011,861		
純資産の部			
資本金	145,069	(1)	1-a
資本剰余金	122,134	(2)	1-b
利益剰余金	621,548	(3)	1-c
自己株式	△ 56,260	(4)	1-d
株主資本合計	832,491		
その他有価証券評価差額金	112,448		
繰延ヘッジ損益	△ 1,976	(8)	5
土地再評価差額金	10,798		
退職給付に係る調整累計額	△ 1,973		
その他の包括利益累計額合計	119,296	(6)	
新株予約権	479	(5)	
純資産の部合計	952,267		
負債及び純資産の部合計	14,964,129		

- (注) 1. 上記計表は、当期末より新告示が適用されているため新告示の改正事項を反映し、作成しております。
2. 会計上の連結範囲と自己資本比率規制上の連結範囲が同一であるため、ロ欄（「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」）は記載省略しております。

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明（付表）
（2019年3月末自己資本比率）

(1) 株主資本

A. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
資本金	145,069		1-a
資本剰余金	122,134		1-b
利益剰余金	621,548		1-c
自己株式	△ 56,260		1-d
株主資本合計	832,491		

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	832,491	普通株式に係る株主資本の額(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	267,203		1a
うち、利益剰余金の額	621,548		2
うち、自己株式の額(△)	56,260		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		

(2) 無形固定資産

A. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
無形固定資産	12,870		2
うち、のれん	-		
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンス	-		
うち、その他の無形固定資産	12,870	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外(ソフトウェア等)	
上記に係る税効果	3,928	全額費用認識した場合の繰延税金資産相当額	

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産に係るものの額	8,941	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外(ソフトウェア等) 税効果控除後	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものの額	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

(3)退職給付に係る資産

A. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
退職給付に係る資産	-		3
上記に係る繰延税金負債	-		

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
退職給付に係る資産の額	-	繰延税金負債控除後	15

(4)繰延税金資産

A. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
繰延税金資産	4,503		4-a
繰延税金負債	24,602		4-b
再評価に係る繰延税金負債	10,850		4-c
その他の無形固定資産の税効果勘案分	3,928	全額費用認識した場合の繰延税金資産相当額	
退職給付に係る資産の繰延税金負債	-		

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	-	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		75

(5)繰延ヘッジ損益

A. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 1,976		5

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 734	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

(6) 金融機関向け出資等の対象科目

A. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
金銭の信託	28,526	うち、金融機関向け出資等48百万円	6-a
有価証券	2,095,049	うち、金融機関向け出資等74,653百万円	6-b
貸出金	10,090,072	劣後ローンを含む うち、金融機関向け出資等10,664百万円	6-c
その他資産	198,301	出資金を含む うち、金融機関向け出資等2百万円	6-d

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	40		
自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	40		16
自己保有その他Tier1資本調達手段の額	-		37
自己保有Tier2資本調達手段の額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本等調達手段の額	-		
意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-		17
意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		38
意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		53
少数出資金融機関等の資本等調達手段の額	74,280		
少数出資金融機関等の普通株式の額	-		18
少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		39
少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	74,280		72
その他金融機関等の資本等調達手段の額	11,047		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		40
その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	11,047		73

(7) その他資本調達

A. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
社債	116,578		7

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000		46

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
(2019年3月末自己資本比率)

(単位:百万円)

CC2: 貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	別紙様式第一号を参照する番号又は記号	付表参照番号
資産の部			
現金預け金	2,063,517		
コールローン	109,047		
買現先勘定	14,999		
買入金銭債権	10,981		
特定取引資産	188,088		
金銭の信託	22,026		6-a
有価証券	2,082,715		6-b
貸出金	10,136,875		6-c
外国為替	3,829		
その他資産	123,001		6-d
有形固定資産	101,861		
無形固定資産	12,726	(7)	2
前払年金費用	1,558	(9)	3
繰延税金資産	-		
支払承諾見返	41,689		
貸倒引当金	△ 21,316		
資産の部合計	14,891,602		
負債の部			
預金	12,333,421		
譲渡性預金	581,811		
コールマネー	170,000		
売現先勘定	29,404		
債券貸借取引受入担保金	213,345		
特定取引負債	22,216		
借入金	373,960		
外国為替	727		
社債	116,578		7
信託勘定借	2,383		
その他負債	83,597		
退職給付引当金	-		
睡眠預金払戻損失引当金	2,377		
ポイント引当金	246		
繰延税金負債	22,330		4-a
再評価に係る繰延税金負債	10,850		4-b
支払承諾	41,689		
負債の部合計	14,004,943		
純資産の部			
資本金	145,069	(1)	1-a
資本剰余金	122,134	(2)	1-b
利益剰余金	563,190	(3)	1-c
自己株式	△ 56,260	(4)	1-d
株主資本合計	774,132		
その他有価証券評価差額金	103,225		
繰延ヘッジ損益	△ 1,976	(8)	5
土地再評価差額金	10,798		
評価・換算差額等合計	112,046	(6)	
新株予約権	479	(5)	
純資産の部合計	886,658		
負債及び純資産の部合計	14,891,602		

(注) 上記計表は、当期末より新告示が適用されているため新告示の改正事項を反映し、作成しております。

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明（付表）
（2019年3月末自己資本比率）

(1) 株主資本

A. 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
資本金	145,069		1-a
資本剰余金	122,134		1-b
利益剰余金	563,190		1-c
自己株式	△ 56,260		1-d
株主資本合計	774,132		

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	774,132	普通株式に係る株主資本の額(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	267,203		1a
うち、利益剰余金の額	563,190		2
うち、自己株式の額(△)	56,260		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		

(2) 無形固定資産

A. 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
無形固定資産	12,726		2
うち、のれん	-		
うち、モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
うち、その他の無形固定資産	12,726	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	
上記に係る税効果	3,881	全額費用認識した場合の繰延税金資産相当額	

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るものの額	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産に係るものの額	8,845	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等) 税効果控除後	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツに係るものの額	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

(3) 前払年金費用

A. 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
前払年金費用	1,558		3
上記に係る繰延税金負債	273		

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	1,284	繰延税金負債控除後	15

(4) 繰延税金資産

A. 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
繰延税金資産	-		-
繰延税金負債	22,330		4-a
再評価に係る繰延税金負債	10,850		4-b
その他の無形固定資産の税効果勘案分	3,881	全額費用認識した場合の繰延税金資産相当額	
前払年金費用の繰延税金負債	273		

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		75

(5) 繰延ヘッジ損益

A. 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 1,976		5

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 734	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

(6) 金融機関向け出資等の対象科目

A. 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
金銭の信託	22,026	うち、金融機関向け出資等48百万円	6-a
有価証券	2,082,715	うち、金融機関向け出資等59,295百万円	6-b
貸出金	10,136,875	劣後ローンを含む うち、金融機関向け出資等10,664百万円	6-c
その他資産	123,001	出資金を含む うち、金融機関向け出資等2百万円	6-d

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	40		
自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	40		16
自己保有その他Tier1資本調達手段の額	-		37
自己保有Tier2資本調達手段の額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本等調達手段の額	-		
意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-		17
意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		38
意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		53
少数出資金融機関等の資本等調達手段の額	65,749		
少数出資金融機関等の普通株式の額	-		18
少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		39
少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	65,749		72
その他金融機関等の資本等調達手段の額	4,220		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		40
その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	4,220		73

(7) その他資本調達

A. 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	当期	備考	参照番号
社債	116,578		7

B. 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	当期	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000		46